

令和8(2026)年度 外国人招へい研究者(短期・第2回) 採用者一覧

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
AMIGO RUBIO Manuel Jose スペイン	平良 英三 琉球大学・教授	農業環境工学および農 業情報工学関連	学習型モデルに依存しない非破壊成分推定 法の構築	2026/10/25～2026/12/20 (57日間)
VON EUW Stanislas フランス	鈴木 道生 東京大学・教授	生物有機化学関連	サンゴから骨研究: 生体分子を鉱物形成機 構に繋げる	2027/03/01～2027/04/29 (60日間)
STUUT Jan-Berend Willem オランダ	長島 佳菜 国立研究開発法人海洋研究 開発機構・主任研究員	環境動態解析関連	南半球偏西風の長期変動復元と北半球との 比較による機構解明	2026/10/05～2026/11/13 (40日間)
FERNANDEZ GARCIA Victor スペイン	黒川 紘子 京都大学・教授	森林科学関連	熱帯乾燥林の火災後遷移パターンの大規模 横断的類型化	2026/10/01～2026/11/28 (59日間)
WALKER Kaley Anne カナダ	笠井 康子 東京科学大学・教授	環境動態解析関連	カナダと日本の衛星観測のシナジーによる 地球環境の統合解析	2027/01/12～2027/03/12 (60日間)
MUNCH Stephan Bruce 米国	西嶋 翔太 国立研究開発法人水産研 究・教育機構・主任研究員	水圏生産科学関連	非線形時系列解析EDMIによる日本の水産 資源評価の高度化	2027/02/22～2027/03/23 (30日間)
MOHAMED Dina Abdelrazik Bayoumi Awad エジプト	三浦 直樹 鹿児島大学・教授	獣医学関連	乳房炎と乳汁分子に基づく国際サーベイラ ンス研究	2026/10/01～2026/11/29 (60日間)
TIWARI Supriya インド	黄瀬 佳之 山梨大学・准教授	環境影響評価関連	オゾンによるインドの作物の収量低下とEDU による緩和: 作物モデルに基づく影響評価	2027/02/01～2027/03/31 (59日間)
ESSEILI Malak 米国	村上 耕介 国立健康危機管理研究機 構・室長	食品科学関連	腸管因子がノロウイルスの食中毒感染に果 たす役割の腸管オルガノイドを用いた解明	2026/11/16～2027/01/14 (60日間)
KULSHRESTHA Saurabh インド	千葉 壮太郎 名古屋大学・准教授	植物保護科学関連	インド産のDNAマイコウイルスを用いたヴァ イロコントロール	2027/01/11～2027/02/01 (22日間)